

地球環境の 保護

健康な暮らしを支えるため、
事業活動において常に地球環
境への影響を配慮し、その保
護に積極的に取り組みます。



地球上のあらゆるものは、豊かな地球を存立基盤として成り立っています。住友生命は、未来に向けた持続可能な社会づくりのために、事業活動における省エネ・省資源の取組みを行うとともに、環境保護プロジェクトの実施などを含めた幅広い環境保護活動を展開しています。

地球環境の保護

サンゴ礁保全プロジェクト

人間に豊かな恵みをもたらす、生物多様性の観点からも重要な役割を担っているサンゴ礁が、地球温暖化、海洋汚染、開発、自然災害などを原因として消失が進んでいます。

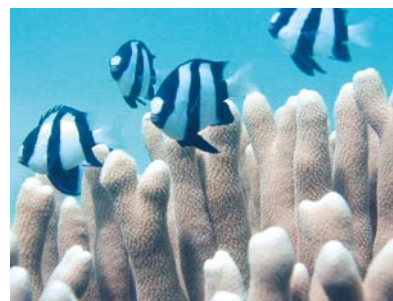
当社は、サンゴ礁の保全と持続可能な地域づくりのため、平成20年から「サンゴ礁保全プロジェクト」を実施し、2地域でのNGO活動を支援しています。

石垣島 しらほサンゴ村

石垣島の白保の海には、世界最大級といわれる貴重なアオサンゴ群落が残されています。

当社は、地元白保の人たちとともにサンゴ礁環境の保全と持続的な地域づくりに取り組む公益財団法人世界自然保護基金ジャパン(WWFジャパン)の活動を支援しています。

WWFジャパンは、白保住民を主体とするサンゴ礁の調査や保全活動、環境学習、自然体験型観光の振興や地域特産物の開発の支援に取り組んでいます。



©WWFジャパン

フィジー共和国 ビチレブ島

ビチレブ島南西部の沿岸の「コーラルコースト(サンゴ礁の海岸)」は、名前のとおり豊かなサンゴ礁が広がる地域ですが、近年、リゾート開発や地域住民の破壊等によりサンゴ礁が被害を受けています。

当社は、地元住民とともにサンゴ礁保全に取り組む公益財団法人オイスカの活動を支援しています。オイスカは、サンゴの育苗・植付け、地元住民への環境啓発、サンゴ礁のモニタリング調査などに取り組んでいます。



©オイスカ

スミセイ環境方針

住友生命は地球環境の維持・保全が我々が目指す「豊かで明るい長寿社会の実現」に必要な不可欠であると考えています。

当社事業の公共性や社会への責任を踏まえ「健康な暮らしを支えるため、事業活動において常に地球環境への影響に配慮し、その保護に積極的に取り組む」ことをCSR経営方針に定め、日々の活動において以下の方針に従い、着実かつ持続可能な地球環境保護活動へ取り組みます。

1. 地球環境保護の大切さ、および事業活動の環境への負荷を十分に認識し、事業活動を通じた地球環境保護を推進します。
2. オフィスの省エネルギー・省資源、廃棄物のリサイクル、ならびに消耗品・什器・備品等のグリーン購入を推進します。
3. 役職員一人ひとりの環境啓発に努め、その地球環境保護活動を支援するとともに、環境面での社会貢献に積極的に取り組みます。

職員による環境ボランティア

職員によるボランティア活動「ヒューマニー活動」においても、環境保全に取り組んでいます。

全国の当社職員が、地域の清掃活動や森林の間伐、植林活動などに積極的に参加しています。

今後も、職員一人ひとりが環境に配慮した行動を実践していきます。



省エネ・省資源への取組み

事業活動を通じた取組み

全社的に省エネ・省資源の取組みを行っています。具体的には、当社事業活動において環境負荷の大きい紙使用量の削減および電気使用量の削減について、各所属が主体となって積極的に取り組んでいます。

また、従来は紙冊子であった保険約款をCD-ROM化することにより、大幅な紙使用量削減につながっています。

印刷物への環境配慮

お客さま向けカレンダーや商品パンフレット、社内向け教材等あらゆる印刷物に対し、再生紙・植物油インキを使用するなど、環境にやさしい取組みを行っています。

当社独自の環境シンボルマークを制定し、環境に配慮し

た印刷物に記載する等、職員の環境意識を高めながら、全社的な取組みを行っています。



環境に配慮した不動産運用

当社が全国に保有する約180棟のテナントビルについては、省エネ型設備の導入や冷暖房設備のきめ細やかな温度設定などを通じて省エネ推進に取り組んでいます。

改修工事にあたっては、環境と品質の両面から検討を行い、温室効果ガス削減に重点を置くとともに、運用管理面においても一層の効率化や入居テナントとの協力関係を構築

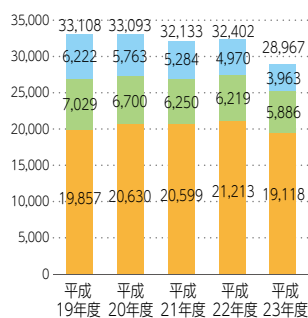
しています。

また、本社ビル等についても、省エネルギーかつ高効率な機器への設備更新を計画的に進めており、東京本社ビルでは平成23年度には41%*の温室効果ガス削減を達成しました。

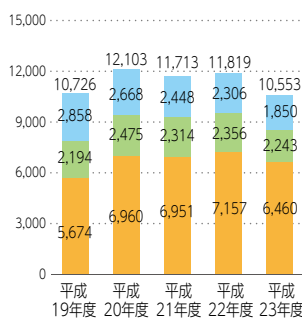
*平成14~16年度の平均排出量対比

環境パフォーマンスデータ

● 電気(千Kwh)

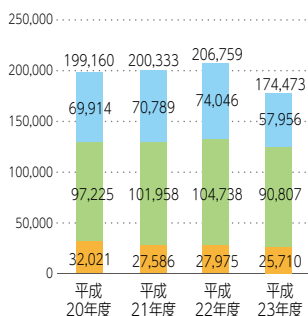


● CO₂(t-co₂)

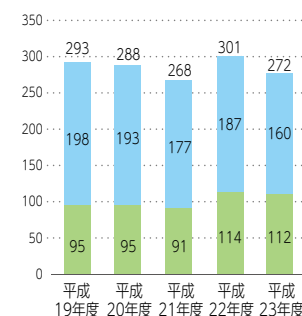


※電気・ガス・重油使用量から算出
 ※東京都環境確保条例、大阪府環境条例に基づく
 ※大阪本社ビルと情報通信センターの平成20~23年度のCO₂数値と平成19年度の数値の差には、CO₂換算係数の改定によるものも含まれる

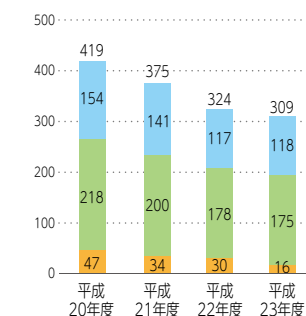
● 水道(m³)



● ガス(Km³)



● 紙(t)



※PPC用紙購入量から算出

スミセイ・ヒューマニー活動

「人間味あふれ(ヒューマン)、地域社会と調和を図れる(ハーモニー)企業でありたい。」
そんな思いから「ヒューマニー(ヒューマン&ハーモニー)」を合言葉に平成4年にスタートした職員参加型のボランティア活動です。開始から20年にわたり、全国各地で様々な取り組みを行ってきました。これからもより一層積極的な活動を展開していきます。

環境保全活動

森林の間伐、植林活動などの環境保全活動を行っています。



参加者の声

日頃触れることの少ない大自然の中での社外の方々との活動は大変良い経験になりました。

清掃活動

身近な地域での清掃活動をはじめ、海岸などの清掃も行っています。



参加者の声

いつもはあまり気にならない歩道にゴミが多いことに驚きました。公共の場所をきれいにし、地域の方々にも声をかけていただき、清々しい気持ちになりました。

地域ボランティア活動

バザーの開催や地域イベントへのボランティア参加を行っています。



参加者の声

来てくださった方々の楽しそうな顔を見ていると、微力ながら、今後も積極的に協力していきたいと思いました。

施設ボランティア活動

施設でのイベントや清掃のお手伝いなどを行っています。



参加者の声

入所者の方々の「ありがとう」に支えられた活動です。楽しみに待ってられる方々の期待を裏切らないよう、毎年続けていきたいです。



収集活動

集めた使用済み切手、エコキャップなどを様々な団体に寄贈しています。



参加者の声

使用済み切手を捨てずに収集することで、いつの間にかボランティア活動に参加しているということが大変素晴らしいと思います。

平成23年度は、
のべ26,246名の職員が参加しました。